

## 第40回甲賀市入札監視委員会の結果について

第40回甲賀市入札監視委員会が開催され、その審議結果及び概要は以下のとおりです。

### 記

#### 1. 開催日

平成30年6月27日（木） 14時00分から17時00分まで

#### 2. 開催場所

甲賀市役所 4階 会議室402

#### 3. 出席者

中島宏三委員長、池本悦子委員、岡村寿昭委員、  
中村正哉委員、吉川英治委員

#### 事務局職員

総務部 森本裕之部長、山元正浩次長  
管財課 中沢佳弘課長、中村隆博課長補佐、大谷浩志係長

#### 欠席者

なし

#### 4. 市民憲章唱和

#### 5. 開会

あいさつ（森本部長）

#### 6. 発注工事等の説明（事務局）

#### 7. 審議案件

##### ①審査対象

- ・入札期間 平成29年12月 1日 ～ 平成30年 3月31日
- ・落札件数 工事16件、委託43件、物品3件
- ・金額 契約金額1,000万円を超えるもの（共通3種別）

##### ②抽出事案

入札及び契約手続きの運用状況等の結果審議結果（6件）については、以下のとおり検討事項として意見が付されました。

##### ・平成29年度 第139号 近江土山駅改築工事

（意見）市では新築工事の場合、原則として建築主体、電気設備、機械設備と分離発注されている。入札不調が続いた当該工事では、3業種一括発注された経過を整理されたい。

・平成29年度 第143号 (仮称) まちづくりコア・ステーション新築工事  
(電気設備工事)

(意見) 当工事は、当初の入札において最低制限価格を下回ったため全者失格となった案件である。再起工では工種の追加をしているが、同一区分の業者による再公告では、結果として高い入札価格で落札を導いた印象である。予定価格の推定が容易になり易いことから、再起工時には契約審査委員会等で協議されるなど検討されたい。

・平成29年度 第400号 平成30・31・32年度甲賀市外国語指導助手  
業務委託

(意見) 当業務委託は評価する面で、ALTの日本語能力や指導力が一番大事であり、実際に配置されるALTが既に決まっているなら、プレゼンテーション審査で直接評価判断すればよい。そうした審査を実施しない場合は、日本語能力や労務管理体制のチェックを客観化する方法を検討されたい。

・平成30年度 第38号 甲賀市地域情報基盤施設管理業務委託

(意見) 基盤施設管理を一括発注されているが一定専門性の高い個別業務については分離発注するなど、業務の見直し整理が必要ではないか。

・平成30年度 第90号 甲賀市役所庁舎総合維持管理業務委託(長期継続)

(意見) 低価格で落札された業務であることから、庁舎を管理する上で支障が生じないよう十分なチェックを行われたい。

・平成30年度 第10号 甲賀市図書館図書購入

(意見) 随意契約理由については、誰が見ても納得のできる理由を説明されたい。  
また、担当課任せにならず契約担当がしっかり確認し、甲賀市随意契約ガイドラインと照り合わせて整理をされることを望む。

## 8. 指名停止の状況報告

当該期間の指名停止案件はありません。

## 9. その他

・審議結果公表に伴う委員名の記載について  
氏名公表されることに意見なし、了承される。

・業務委託の抽出条件について

(意見) 市が今年度から実施されている最低制限価格導入の前に抽出条件の検討を依頼したものであることから、次回、開催時に最低制限価格導入に至った経過を説明されたい。

## 10. 閉会

あいさつ（山元次長）